



あなづき

寺林定

2022号

令和3年8月10日発行
福島県会津坂下町議会

特集 会津農林高等学校
早乙女踊り保存クラブの思い

議会だより



第2回定例会 (6月議会) 目次

- 第2回定例会 (6月議会) 4～5P
- 8人の議員による一般質問 6～10P
- みんなのひろば・編集後記 12P

～広報広聴特別委員会でインタビューに伺いました～



ちが守り そしてつなぎます

会津農林高等学校 早乙女踊り保存クラブ



インタービュアー

第一章「羽子板の舞」～田を耕す踊り～
第二章「棒の舞」～田をならす踊り～

4つの舞から構成

「早乙女踊り」は会津坂下町の伝統行事である御田植祭で奉納される神事の一つで、五穀豊穡を祈願して踊られます。新館地区で大正時代から継承されてきましたが、少子高齢化のために継承が難しくなり、平成16年に中断しました。平成19年に町内の有志により「早乙女踊り保存会」が結成され、翌年「伝統芸能を後世に伝えるために自分達高校生も役に立ちたい」という思いから現在の会津農林高等学校「早乙女踊り保存クラブ」が発足しました。当クラブは町の保存会と連携して活動しています。これからも町の伝統文化継承のために役立てよう頑張ります。

会津坂下町の伝統文化の継承に役に立ちたい



気持ちよく踊るように、リズムと速さに気を配っています。

太鼓



ひいバアちゃんが元気なうちに見せてあげたい。



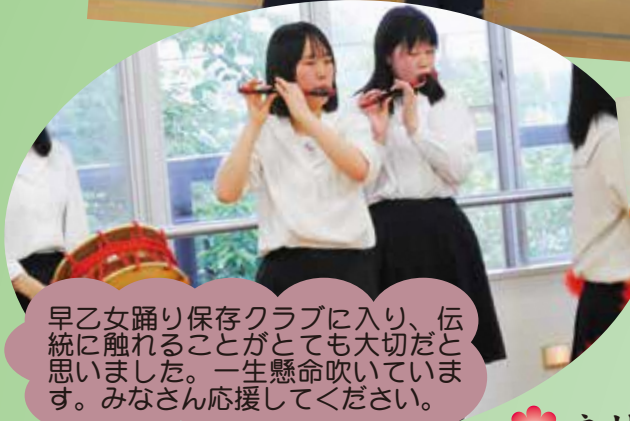
笛



踊り



重心を低くし、しなやかに踊るのがおもしろいです。坂下の伝統文化として伝え続けていきたいです。



早乙女踊り保存クラブに入り、伝統に触れることがとても大切だと思いました。一生懸命吹いています。みなさん応援してください。



私たち



- 🌸 扇持ち増えた伝統守りゆく
 - 🌸 水面に花笠映り朱に染まる
 - 🌸 早乙女を守り伝える次世代へ
- 「第39回 福島県川柳賞」
青少年奨励賞受賞 部長 山内里紗さん



縁の下の力持ちであるマネージャーの仕事「みんなが活動しやすい環境作り」を心がけています。



マネージャー

部長の思い

第三章「花笠の舞」く収穫を祝う踊りく
第四章「扇の舞」く千秋万歳を祝う踊りく
※扇の舞は戦後途絶え地域の人もその存在を知らない「幻の舞」でした。それを当時の踊り手だった方から話を伺い、令和元年の御田植祭で約70年ぶりに復活させました。

顧問の思い

「会津坂下町の大切な伝統文化を守りたい」と誠実に一生懸命活動している生徒達を誇りに思います。「地域のために自分にできることは何か」という視点をこれからも大切にしてほしいです。町民の皆様には今後も温かいご支援の程よろしくお願い申し上げます。
会津農林高校 矢澤 郁 代先生

踊りや歌などの技術や形だけでなく伝統を大切にしたいという継承者やそれを応援してくれる方々の思いもつなげていきたいです。
部長 三年 山内里紗さん



歌

上の歌と下の歌のつなぎの部分が変わりなく、美しいつながりになっているところをぜひ聞いてほしいと思います。